

NEO EYE

ハロゲンバルブシリーズ 取扱説明書

ご使用前に必ず取扱説明書・パッケージ記載事項をお読みください。
取扱説明書はなくさないよう、大切に保管してください。

取扱上の注意

バルブのガラス部分に絶対に触れないでください。
寿命低下や破裂、破損、怪我、失明、火災の原因となる場合があります。



注意

●本製品の誤った取扱いでの破裂、破損、失明、怪我、故障、火災、事故などについて、当社はその責任、保証を一切負いません。予めご了承ください。

●使用方法、交換方法が分からない人や取扱説明書を理解出来ない人、監督者によって使用の適正が認められない人は、本製品を使用、交換しないでください。

●12V自動車専用バルブです。24V車、2輪車、外国車では使えません。

●自動車以外の用途や仕様の異なる灯具には使用しないでください。

●バルブに汚れ、水分、油分等を付着させないでください。

※バルブの寿命低下、破裂、破損、失明、怪我、故障、火災、事故の原因となります。

※バルブが汚れた場合は、薬用アルコール等で拭き取ってしっかりと乾燥させてください。

※バルブが濡れた場合は、水分を拭き取ってしっかりと乾燥させてください。

●バルブに衝撃を与えたり、傷をつけるなどの加工、改造をしないでください。

※バルブはガラス内部の圧力が高く破裂すると大変危険です。

※破裂、破損、失明、怪我、故障、火災、事故の原因となります。

●小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

●点灯中の灯具を長時間みつめないでください。視力障害の原因となります。

●点灯中、消灯直後の洗車は行わないでください。バルブの破裂、割れの原因となります。

●可燃物の近くで点灯、取り付け、使用、保管しないでください。発火、火災、破裂の危険があります。

●湿気、水分、油分のある所で保管しないでください。錆や接触不良の原因となります。

●製品には細かな傷がある場合があります。照射に影響はありません。予めご了承ください。

●取付けに関する問い合わせには対応できません。



警告

バルブ取り付け時の注意



注意

●専門業者または、自動車整備の知識を持った人のもとで、正しく取り付けてください。

●バルブの取り付けは平らで、スペースのある場所で周囲の安全を確保して行なってください。

●バルブの取り付けは雨の中や夜間に行わないでください。

●水や油などを灑げ、汚れた手や手袋で扱わないでください。

●点灯中、消灯直後の灯具は、高温になり大変危険です。完全に冷ましてから作業してください。

※火傷や怪我の原因となります。

●エンジン始動時には高電圧が発生します。始動直後に点灯しないでください。

●停車時の連続点灯は電球の寿命低下、バッテリー上がりの原因となります。

●バルブ点灯中にエアコンを入/切を繰り返すとバルブの寿命が低下することがあります。

●バルブは絶対に捨ててください。バルブを割ると思わぬ事故の原因となります。

※使用済のバルブを破棄する際は、危険物として各自自治体の区分に従ってください。



警告

バルブ取り付け方法

製品の取り付け方法は、車種によって異なります。自動車の取扱説明書をよく読み、専門業者または、自動車整備の知識を持った人のもとで、正しく取り付けてください。

1

エンジンとライトをOFFにし、ショート防止の為、バッテリーのマイナス端子を外します。

※バッテリーのマイナス端子を外す際は、安全のため絶縁手袋をご使用ください。

※バッテリーのマイナス端子を外すと、カーナビや時計、ラジオ等の電気系統のメモリーが消去されます。予めご了承ください。(一部車種を除く)

2

点灯中、消灯直後は灯具、バルブが熱くなっており大変危険です。

完全に冷めている事を確認してから作業を開始してください。やけどの恐れがあります。

※雨やホコリなどで、バルブや灯具内部が汚れない様に注意してください。

3

自動車の取扱説明書に従って、装着中のバルブを外します。

※自動車によりバルブ交換方法が異なります。自動車の取扱説明書をよく読みになり、指示に従って正しく取り付けてください。※コネクタを取り外す際は、まっすぐに引き抜いてください。接続部が損傷すると火災や故障、事故、怪我の原因となります。

4

自動車の取扱説明書に従って、新しいバルブを取り付けます。

※バルブに傷や汚れ、油分が付着していないかを確認します。

※バルブを取り付ける際、ガラス部分に絶対に触れないでください。

※取り外したバルブと新しく取り付けるバルブの口金形状が同じである事を確認し、自動車取扱説明書の指示に従って正しく取り付けてください。

※自動車のコネクタ(バルブ)に確実に差し込んでください。差し込みが不十分な場合、コネクタの溶解、ショート、火災の原因となります。

※取り付け方法が間違っていると、レンズのくもりや、破損、故障、事故、火災の原因となります。

※バルブのガラス部分が灯具やコードに触れていない事を確認してください。火災の原因となります。

5

バルブ交換後、点灯確認を行なってください。

※バルブが正しく取り付けられていることを確認し、バッテリーのマイナス端子を取り付けます。

※エンジン始動時には高電圧が発生します。始動直後に点灯しないでください。

※バルブは必ず灯具の中で点灯させてください。単体での点灯は破裂や思わぬ事故、怪我につながります。

※点灯中、消灯直後の洗車は、バルブの破裂、故障の原因となります。

※交換により、車両の光軸がずれた場合、光軸を適正な位置に調整してください。

※色温度や照射光は使用条件等により表示内容と異なる場合があります。

※灯具の状態により左右の色が異なって見える場合があります。

株式会社 **カシムラ**

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 6-9-28

ホームページ: www.kashimura.com

JAAAM 全国自動車用品工業会会員

商品に関するお問い合わせ

03-5613-1332

(平日のみ 10:00~12:00 / 13:00~17:00 まで)

製品の取り付け方法は、車種によって異なります。交換方法は自動車の取扱説明書をご覧ください。
専門業者または、自動車整備の知識を持った人のもとで、正しく取り付けてください。